

# 浅井町 ふれあいたより



第104号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」

令和3年8月1日 発行

発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所内)

ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」)

## 「地域とともに歩む学校」

一宮市立浅井南小学校 校長 伊藤 之一

「自立・思いやり・感謝」をキャッチフレーズに、新年度がスタートしてから4か月が過ぎます。2か月休校した昨年度と異なり、今年度は子どもたちが順調に1学期の学校生活を送りました。本校の教育活動に対する保護者の皆様のご理解とご協力はもちろんのこと、地域の方々のご支援の賜物と感謝しております。

1学期を振り返りますと、改めて地域とのつながりの深さを強く感じます。子どもたちが身近な地域の自然や歴史と触れ合い、身近な地域の人々から自然や伝統の大切さを教えていただきました。子どもたちのやさしい心、温かい心の育成につながっています。

1年生は、通学路を歩いたり、浅井山公園へ行ったりして地域を知りました。2年生は、地域の神社やお寺をいくつか見学し、新たな発見をしました。3年生は、トンボ教室で自然の大切さを教えていただきました。

また、地域の方や農協の方の協力を得て、ナゴヤダルマガエル生息確認調査会を行いました。この辺りでは、ごく一部の水田にしか生息していない実際のカエルに手を触れ、生き物のすばらしさを体感しました。



4年生は、8月に一宮菊花会の皆様のご指導のもと、菊作りとして苗の定植を行います。今年も美しい菊の花が咲くように取り組んでいきます。子どもたちには、菊作りを通して、自然を愛する心と生命を尊重する気持ちを高めてほしいです。5年生は野外教育活動に向け、着々と準備を進めてきました。自然の美しい場所で、貴重な体験を通して、これからたくましく成長できることを期待しています。6年生は、地域の方のご協力で、日本の伝統文化体験を行いました。箏をひいた子、謡曲を学んだ子、華道を体験した子、故きを温ね、新しきを知る「温故知新」という言葉

があてはまる、貴重な体験になりました。

「大人が協力すれば、子どもたちは必ずよくなる」と思います。たくさんの行事がある2学期が始まります。子どもたちの心も体も元気で過ごすことができるよう、温かい声かけや見守りにご協力をよろしくお願いいたします。

## ホームページ研修会

6月28日、29日に地域づくり協議会ホームページ作成の研修会を各分会より12名が参加して開催しました。地域の情報をより早く、より多く掲載して、より多数の皆様にご覧いただけるよう、地域づくりの各分会から発信していきたいと思っております。

今後、さらに魅力あるページにするために、皆様からの情報をお待ちしています。



## 一宮警察と防犯協会から感謝状

長年、子供の登下校の見守りを行うなど、熱心に地域の防犯・安全活動をしている方に、一宮警察署長と一宮防犯協会連合会長連盟の感謝状が贈呈されることとなり、浅井町連区から二人の方を推薦しました。一人は、前野町内で平成 24 年度から浅井中小学校の児童の見守り活動を行っている近藤雅子さん、もう一人は、東尾関町内で、平成 26 年 4 月から孫の小学校入学を契機に朝、午後の二回、浅井北小学校の児童の見守り活動を行っている脇田和彦さん、このお二人に感謝状が贈呈されました。



ご両人のこれまでのご苦勞に感謝申し上げますとともに、これからも健康に注意して、ご活躍されることをお祈りいたします。

## 社会を明るくする運動

社会を明るくする運動の強化月間にあたる 7 月に浅井町保護司会と地域づくり協議会は、県道一宮各務原線の歩道橋 2 か所(尾関・東浅井)に横断幕を設置しました。

この運動は、犯罪をなくして社会を明るくするために、すべての日本国民が犯罪の防止と犯罪者の矯正および更生保護についての正しい理解を深め、すすんでこれらの活動に協力するように全国民によびかける啓発活動です。



## 浅井児童館七夕まつり

7 月 3 日(土)浅井児童館で「七夕まつり」が開催され、午前 10 時から 14 人、同じく 11 時から 15 人の児童が参加しました。指導員から全体の流れの説明後、密を防ぐため、3 つのグループに分かれて「七夕すごろく」「七夕積んでタワー」「お願いを書こう」の 3 つのゲームを楽しみました。「お願いを書こう」では児童それぞれの願い事を短冊に書き、笹につけて七夕飾りを作成しました。「七夕すごろく」は星のマークがついたさいころを振って、ゴールを目指します。「七夕積んでタワー」でははしを使って、スポンジのリングをまっすぐに積み上げるゲームです。短い時間でしたが、仲間と一緒にゲームを楽しむことができ、どの子も満足そうな顔で、笹飾りを手に帰路につきました。これからも児童館では、感染症対策をした上で、いろんなことにチャレンジします。一人でも多くの児童の皆さんを待っていますので、是非参加して下さい。



## 浅井町の文化財・史跡紹介(9) 「大野城跡」

大野城は永禄年間(1558~1569)織田信長の命により大野伊賀守が尾州若宮地村(岐南町)から移り、築城したと伝えられています。天正 12 年の小牧・長久手の戦い(秀吉と織田信雄、家康)で河田城と共に羽柴秀吉の砦として利用されました。

現在はその跡地(大野極楽寺公園内)に記念碑があるのみです。

